

# 平成29年中の交通事故発生状況

区 分	人身事故件数		死者数		負傷者数	
	件数	増減数	人数	増減数	人数	増減数
愛 知 県	39,115	△ 2,436	200	△ 12	47,832	△ 3,255
稲 沢 市	448	△ 87	3	△ 4	542	△ 108

## 【愛知県の状況】

平成29年の人身事故件数は、平成28年より2,436件少ない39,115件となり、5.9%の減少となりました。交通事故死者数は200人(同12人減)と減少しましたが、依然として全国ワースト1位であり、交通事故情勢は引き続き厳しい状況にあります。

〔交通事故の主な特徴〕

年齢層別では、高齢者(65歳以上)が110人(同7人減)、一般(25~64歳)が74人(同5人減)、若者(16~24歳)が12人(増減なし)、子ども(15歳以下)が4人(増減なし)となっており、高齢者の割合が全体の5割以上を占めています。

当事者別では、歩行者が83人(同1人増)、四輪車が47人(同9人減)、自転車が35人(同6人増)、自動二輪が20人(同8人減)、原動機付自転車が10人(同5人減)の順に多く、歩行者、四輪車の事故が目立ちます。

## 【稲沢市の状況】

平成29年の人身事故件数は、平成28年より87件少ない448件、負傷者数は、平成28年より108人少ない542人となりました。交通事故死者数は、平成28年より4人少ない3人でした。

〔交通事故の主な特徴〕

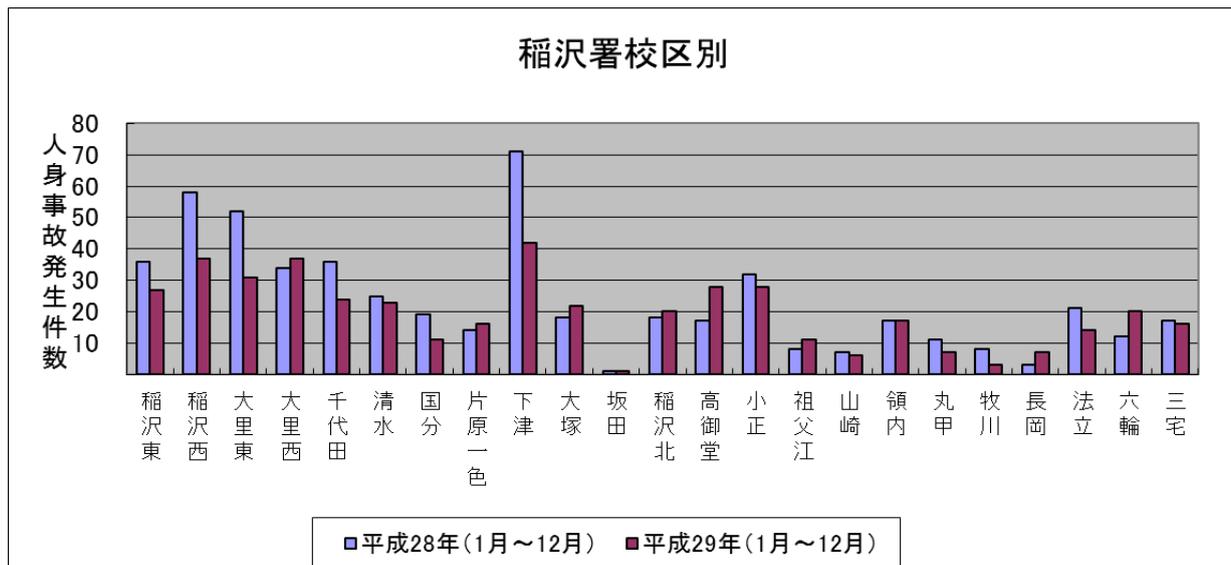
交通事故でなくなられた方3人とも歩行者でした。

人身事故の類型別では、出合頭事故と追突事故で全体の約70%を占めています。

また、自動車どうしの事故が271件(同59件減)と最も多く、次いで自転車対車両の事故が82件(同25件減)となっております。

地域別では、稲沢347件(同84件減)、祖父江51件(同3件減)、平和50件(増減なし)となっております。

小学校区別では、下津、稲沢西、大里西の順で発生件数が多く、大里西、片原一色、大塚、稲沢北、高御堂、祖父江、長岡、六輪が前年に比べ増加しています。



## 【事故を起さない 事故に遭わないために】

- ・運転者も歩行者も心にゆとりを持ち、交通マナーを守りましょう。
- ・交差点や交差点付近では、よそ見、見落としに十分注意し、うっかりによる交通事故を減らしましょう。
- ・全席シートベルト・チャイルドシートの着用を徹底し、スピードは控えめにしましょう。
- ・道路を横断する際は、左右をしっかりと確認し、無理な横断はやめましょう。



**安全・安心のまち いなざわをつくりましょう。**